

# 「ふれあいの里山」復活大作戦



日時	2013年 4月 6日(土) 10時 00分～12時 00分
場所	金ヶ崎公園
参加者	エコウイング会員/ 7名、事務局/ 1名、新規/ 2名 計 10名(午後一名:活動なし)

## ● 午前

急速に発達する「爆弾低気圧」の影響で、朝から天気は下り坂になりましたが、今年度最初の活動ということで、メンバーは朝10時にいつものとおり管理等に集合しました。今日は、新たに下司さんと、古河崎さんが参加されました。

まず朝のミーティングで、川島さんからエコウイングあかしの昨年度の活動の振り返りや、今後の当面の活動予定などの報告がありました。その後、林野庁森林整備部からの森林内での安全についての通達文書をもとに、活動の安全上の注意点について、参加メンバー全員で再確認をしました。

新たに参加された下司さんと古河崎さんへの公園内の案内を兼ねて、全員で公園を一周して春の花などの自然観察をしました。そのあと、天気の回復が見込めないため、午前中で今日の活動は終わりにしました。

朝のミーティングの様子



公園内の自然観察中のメンバー(その1)



公園内の自然観察中のメンバー(その2)



公園の桜は満開ですが、天気の影響で人影はありません



## ● 午後

午後は活動せず、解散しました。

- 次回 5月 6日(月・祝) 10時から定例整備 … いつもの第1土曜日ではありません。ご注意ください。
- なお、4月21日(日)の朝7時から金ヶ崎公園で「野鳥観察会」を実施します。公園入り口にお集まりください。

# MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その1)

天気が思わしくないため、朝少し早めに金ヶ崎公園に行き、春の花を探してみました。4月に入り、色々な花が咲いていました。樹木の花ではオオシマザクラ、ヤブツバキ、アセビの花が咲き、コブシの花もまだ咲き残っていました。特に、コバノミツバツツジが咲きそろい、見ごろでした。ヤマツツジやアケビの花も咲き始めていました。

草花では、ヒメオドリコソウ、ホトケノザ、オオイヌノフグリ、ヘビイチゴ、ハナニラ、クサイチゴ、タネツケバナ、カラスノエンドウ、キランソウなど花が観察できました。

去年見つけて、竹の杭で囲んで守ったツボスミレもかわいい花を咲かせていました。

オオシマザクラ



ヤブツバキ



アセビ



咲き残りのコブシの花



満開のコバノミツバツツジ



コバノミツバツツジのアップ



遊歩道脇のヤマツツジ



ヤマツツジのアップ



アケビの花



## MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その2)

ヒメオドリコソウの群落



ホトケノザ



オオイヌノフグリ



ヘビイチゴの花



ハナニラ



クサイチゴの花



タネツケバナ



カラスノエンドウ



キラソウ(別名地獄の釜の蓋)



ツボスミレの可愛らしい花



顔をのぞかせた孟宗竹のタケノコ



## MORIさんとHIROYA君の自然観察日記(その3)

公園西側の斜面に、ある限られた範囲ですがカンサイタンポポの株がいくつも花を付けていました。花の総苞片に反り返りのないのが特徴です。金ヶ崎公園で大事にしたい植物のひとつです。

花を咲かせていたカンサイタンポポの株



野鳥は、アオサギ、マガモ、シジュウカラ、ヤマガラ、エナガ、コゲラ、ハシブトガラス、ヒヨドリ、ツバメ、ホオジロが観察できました。ウグイスもさえずっていました。ツグミもまだ姿を見せてくれました。写真に撮影できたのはツグミだけでした。

昆虫は、まだまだ姿を見せませんでした。ミツバツツジの花にハナアブが来ていました。また、ヒメオドリコソウの葉にテントウムシを見つけました。

その他の生き物では、大きなカタツムリが這い出しているのが観察できました。

まだ居残っていたツグミ



コバノミツバツツジの花に止まるハナアブ



テントウムシ



這い出してきたカタツムリ

